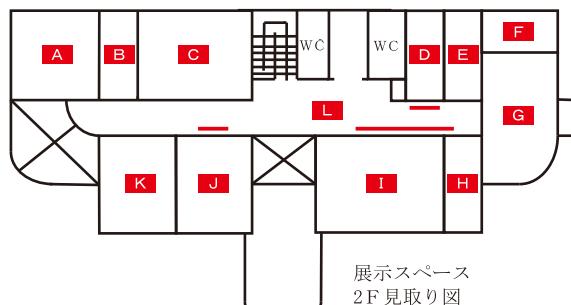


# 開拓財産 ~むかしのどうぐ~

その7：展示の利用について

回想法の  
実践

## 旧荷負小学校展示施設



- A 商業・生活
- C 学校
- D 地域の記憶
- E いろいろな道具たち
- G 林業・馬具
- I 収穫(秋)
- J 畑・稲作(春)
- K 家での暮らし
- L 壁面展示(—展示箇所)

B · F · H 関係者専用

今回は、開拓財産展示施設の利用例をご紹介します。

平取町の介護施設にお勤めのKさんから、開拓財産の写真を撮影させてほしいとのご要望がありました。施設で利用者の方々に、仕事や暮らしの道具の写真をお見せすると、使い方や当時の思い出を生きいきとお話してくれるそうです。認知機能回復の有効な題材として活用されています。



### 【回想法とは】

昔の懐かしい写真や音楽、昔使っていた馴染み深い家庭用品などを見たり、触れたりしながら、昔の経験や思い出を語り合う一種の心理療法です。



〈Kさんのお話より〉

押し切りで○○さんが指を切ってたとか、薪を割つたり運んだり、兄貴はサボってばかりいたというお話を聞きました。

展示施設の民具の数々



デイサービスにてお話されているようす

## 見学のご案内

【開館日時】\*変更の場合あり

5~11月の月・水・金曜日(祝日休館) 9:00~12:00

上記以外の日程のご見学についてはお問合せください。

【ご予約・お問合せ】

平取町立二風谷アイヌ文化博物館 ☎ 01457-2-2892

または

沙流川歴史館 ☎ 01457-2-4085

開拓財産展示施設には、懐かしい民具資料や廃校となった学校の写真や校歌などを展示しています。地域の郷土学習や総合的学習等で、広く町民の方々に利用していただける施設となっていますので、お気軽に立ち寄りください。  
(廣岡絵美・小林斉子)

